

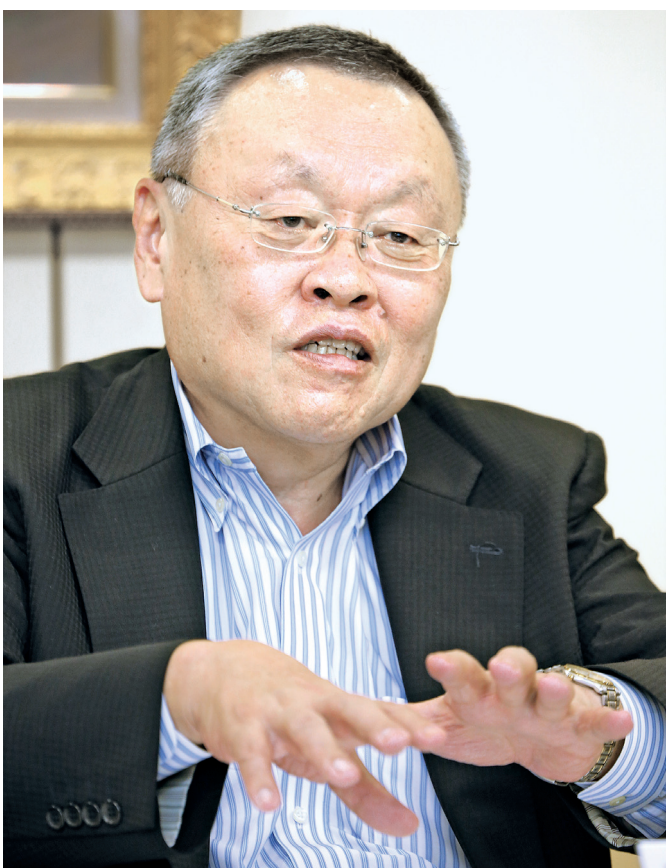
# 丸紅建材リース 創立50周年

丸紅建材リースは今年11月に創立50周年を迎える。今年6月に就任した葉山章司社長に50周年を迎えての想いと新社長としての抱負を聞いた。（村上 倫）

「50周年を迎える感から伺いたい。50年は長くも感じるが重仮設業界では若手。業界自体が長きに渡って社会から必要とされていると改めて実感している。高度成長期やバブル経済期には業容を拡大し、バブル崩壊やリーマン・ショックによって厳しい事業環境となりリストラを行つたなど様々な順風・逆風を経ての50周年。お客様を始めステークホルダーの皆様へ感謝すると共に、その気持ちを変えずに事業に取り組みたい。また、周囲の皆さんの支援に加えて、社員の信用・信頼を大事にする姿勢が事業を長く続けることができた要因だと思つている。今後もちょうした姿勢を続けていきたい」

## 「喜びを分かち合える会社」に

### 人材確保・育成に注力



第11代・坂本社長



第12代・清水社長



第13代・内山社長



## 新社長インタビュー 葉山 章司氏

「社員が真面目に誠実な姿勢で仕事をしてくれていると感じた。顧客や建物の老朽化対策など商売の種は多いが必ずしもフォロワーとは言えない環境となるかも。環境下でも全てのステークホルダーに役立つ仕事をしたい」と丸紅建材リースの印象は。

「社員が真面目に誠実な姿勢で仕事をしてくれていると感じた。顧客や建物の老朽化対策など商売の種は多いが必ずしもフォロワーとは言えない環境となるかも。環境下でも全てのステークホルダーに役立つ仕事をしたい」と丸紅建材リースの印象は。

「50周年を迎える感から伺いたい。50年は長くも感じるが重仮設業界では若手。業界自体が長きに渡って社会から必要とされていると改めて実感している。高度成長期やバブル経済期には業容を拡大し、バブル崩壊やリーマン・ショックによって厳しい事業環境となりリストラを行つたなど様々な順風・逆風を経ての50周年。お客様を始めステークホルダーの皆様へ感謝すると共に、その気持ちを変えずに事業に取り組みたい。また、周囲の皆さんの支援に加えて、社員の信用・信頼を大事にする姿勢が事業を長く続けることができた要因だと思つている。今後もちょうした姿勢を続けていきたい」

「50周年を迎える感から伺いたい。50年は長くも感じるが重仮設業界では若手。業界自体が長きに渡って社会から必要とされていると改めて実感している。高度成長期やバブル経済期には業容を拡大し、バブル崩壊やリーマン・ショックによって厳しい事業環境となりリストラを行つたなど様々な順風・逆風を経ての50周年。お客様を始めステークホルダーの皆様へ感謝すると共に、その気持ちを変えずに事業に取り組みたい。また、周囲の皆さんの支援に加えて、社員の信用・信頼を大事にする姿勢が事業を長く続けることができた要因だと思つている。今後もちょうした姿勢を続けていきたい」

「50周年を迎える感から伺いたい。50年は長くも感じるが重仮設業界では若手。業界自体が長きに渡って社会から必要とされていると改めて実感している。高度成長期やバブル経済期には業容を拡大し、バブル崩壊やリーマン・ショックによって厳しい事業環境となりリストラを行つたなど様々な順風・逆風を経ての50周年。お客様を始めステークホルダーの皆様へ感謝すると共に、その気持ちを変えずに事業に取り組みたい。また、周囲の皆さんの支援に加えて、社員の信用・信頼を大事にする姿勢が事業を長く続けることができた要因だと思つている。今後もちょうした姿勢を続けていきたい」

「首都圏を中心に東京五輪関連、インフラ整備、再開発を中心に時の前提条件から少し建設需要は堅調に推移しており、数値目標では重仮設売上目標・収益目標共資材の需要自に達成が難しい状況に体も堅調である。しかし、自己資本が、一方で人本比率やネット有利子率不足や建機負債、配当金や配当性などによるエクリアすれば目標を達事やプロジェクト成できる見込みだ。株主への支障主への還元を守るよが懸念されうに取組んでいく」

「50周年を迎える感から伺いたい。50年は長くも感じるが重仮設業界では若手。業界自体が長きに渡って社会から必要とされていると改めて実感している。高度成長期やバブル経済期には業容を拡大し、バブル崩壊やリーマン・ショックによって厳しい事業環境となりリストラを行つたなど様々な順風・逆風を経ての50周年。お客様を始めステークホルダーの皆様へ感謝すると共に、その気持ちを変えずに事業に取り組みたい。また、周囲の皆さんの支援に加えて、社員の信用・信頼を大事にする姿勢が事業を長く続けることができた要因だと思つている。今後もちょうした姿勢を続けていきたい」

### プロフィール

「皆に実力を発揮してもらわねば仕事にならない。良いところを認識しつつ直してもらわねば」と自他に厳しく接してきた。一方で「基本的にはナマケモノ。リラクセスすることが趣味」で、休日はゴルフや散歩などが好き。座石の銘は丸紅の初代社長・市川忍氏が残し社是でもある『正・新・和』で「特に最近大事に感じる」という。世の中では「相反する命題を同時に実現することを求める。その達成には『バランスよく』を意識したい」と。

### 略歴

丸紅入社。03年非鉄金属部長、08年執行役員金属資源部門長代行、11年常務執行役員金属部門長、12年代表取締役常務執行役員、社長補佐、金属部門管理役員、15年常務執行役員アセアン・南アジア統括、アセアン支配人、丸紅アセアン会社社長、18年4月丸紅建材リース顧問、同年6月社長就任。1956年4月15日生まれ、62歳。京都府出身。

## 戦略投資 国内外で推進

### 丸紅グループのネットワーク生かす

「重仮設は非常に大事な事業だが国内では人材確保が難しい時期が継続している。原点が立ち回り信用・信頼を大事に、今までの良いところを継続してやってくる。事業拡大のために経済成長している国や地域に出ていることが求められるが、人材確保が重要な。独自のネットワークや知見に加えて丸紅グループの力を有効活用することで差別化を図ることができる」と

「重仮設は非常に大事な事業だが国内では人材確保が難しい時期が継続している。原点が立ち回り信用・信頼を大事に、今までの良いところを継続してやってくる。事業拡大のために経済成長している国や地域に出ていることが求められるが、人材確保が重要な。独自のネットワークや知見に加えて丸紅グループの力を有効活用することで差別化を図ることができる」と

#### 丸紅建材リース沿革

昭和43年	11月	丸紅鉄鋼建材リース株式会社設立(資本金30百万円)
44年	7月	九州営業所(現九州支店)を開設
9月	名古屋営業所(現名古屋支店)を開設	
45年	2月	若松工場を設置
3月	横浜営業所(現横浜支店)を開設	
46年	1月	大阪営業所(現大阪支店)を開設及び幕張工場を設置
4月	稲沢工場を設置	
10月	札幌営業所(現札幌支店)を開設	
47年	8月	札幌工場を設置
10月	商号を丸紅建材リース株式会社に改称	
49年	3月	仙台営業所(現東北支店)を開設
10月	東播工場を設置	
53年	12月	株式を東京証券取引所市場第二部に上場
54年	5月	市原工場を設置及び丸建工事株式会社(現連結子会社)設立
8月	幕張工場を廃止し、市原工場に移設	
60年	5月	タイ丸建株式会社(現持分法適用関連会社)を設立
61年	2月	協友リース株式会社(現持分法適用関連会社)を設立
62年	7月	北関東営業所(現北関東支店)を開設
平成3年	7月	本社移転
5年	4月	千葉営業所(現千葉支店)を開設
6年	7月	本社移転
7年	8月	仙台ヤードを設置
8年	10月	岐阜工場を設置
10年	4月	沖縄営業所を開設
11年	4月	北九州営業所を開設
16年	5月	本社移転
10月	興信工業株式会社(現連結子会社)の株式取得	
18年	3月	株式が東京証券取引所市場第一部に指定
12月	函館営業所を開設	
19年	10月	西原工場を設置
20年	3月	丸建基礎工事株式会社(現連結子会社)を設立

#### 丸紅建材リース歴代社長

氏名	在任期間	備考
初代 中野 良雄	1968年11月 ~ 1969年11月	設立
第2代 原岡 武城	1969年11月 ~ 1973年5月	
第3代 飯田 英三	1973年5月 ~ 1981年6月	創立10周年 東証2部上場 (1978年12月)
第4代 青田 博長	1981年6月 ~ 1988年6月	
第5代 加藤 祥行	1988年6月 ~ 1994年6月	創立20周年
第6代 白井昭八郎	1994年6月 ~ 1998年4月	
第7代 石川 雄彦	1998年4月 ~ 2000年6月	創立30周年
第8代 富貴 秀一	2000年6月 ~ 2001年6月	
第9代 森本 直行	2001年6月 ~ 2003年6月	
第10代 高畑 千秋	2003年6月 ~ 2008年6月	東証1部上場 (2006年3月)
第11代 坂本 和彦	2008年6月 ~ 2010年6月	創立40周年
第12代 清水 教博	2010年6月 ~ 2016年6月	
第13代 内山 元雄	2016年6月 ~ 2018年6月	
第14代 葉山 章司	2018年6月 ~	

(敬称略)